

# 2021年度事業報告書

2021年4月1日～2022年3月31日まで

特定非営利活動法人アニマルライツセンター

## 1 事業の成果 及び 事業の実施に関する事項 事業の成果

- ・ ホテル松本楼、ホテル仙景、内閣府など国内事業者を含めケージフリー宣言を獲得し、2022年3月にはケージフリー宣言数が161を達成した。
- ・ 国内養豚最大手企業の妊娠ストールフリーへの決定を獲得。その他農場、と畜場内でのアニマルウェルフェアのためのカメラ設置、と畜場の飲水設備の整備についての改善を引き出した。
- ・ 話し合いを行ってきた複数の企業でアニマルウェルフェアの調達についてのポリシー策定や言及がなされた。
- ・ 参画しているAquatic Animal Alliance(水生動物連盟)で、国連食糧農業機関(FAO)に要望し、持続可能な養殖の開発に関する公式の政策文書において、水生動物福祉が重要な考慮事項として取り入れられた。
- ・ 毛皮付き製品の輸入量が前年比65%減、またピーク時の2006年と比較して98%削減された。
- ・ 国内でも6ブランドが、海外ブランドでは3ブランドがファーフリー宣言。
- ・ フォアグラ輸入量が2020年と比較して2021年は44%削減された。
- ・ #エビの命も大事キャンペーンを実施し、屋外看板広告を全国に掲示した。
- ・ 美しさに犠牲はいらないキャンペーン実行委員会としてホーユー(株)の化粧品動物実験廃止を獲得。
- ・ アニマルウェルフェアについて、テレビ媒体を含め多くのメディアに取り上げられた。
- ・ おうちdeアクション、おみせdeアクションなど、コロナ禍でできるボランティア活動を提案し様々な成果に貢献することができるボランティアの全国ネットワークが構築できた。
- ・ 千葉県での違法な闘鶏賭博場を調査し警察に情報提供、鶏の保護につながった。

## 事業の実施状況

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	期間	事業場所	従事人数	受益対象者
1:野生動物の保護に関する事業					
調査・啓発・要望	・ 茨城県れんこん田の防鳥ネットに野鳥が引っかかり死亡していることについて、調査をおこなった。行政への意見や署名キャンペーン、提出なども行った。	通期	茨城県	2人	野生動物保護に関心のある人々
2:アニマルライツ・アニマルウェルフェアに関する事業					
2-1:動物問題全般に関わる事業					
啓発	・ 東京都、福岡県での街頭アクションを行った。 ・ 畜産動物、展示動物等について、各種新聞、テレビ、雑誌等に寄稿、取材への対応を行った ・ 公式サイト、メールニュース(1793名が参加)、SNS(Facebook Twitter Instagram, youtube)の更新、情報発信を行った ・ ARCニュース(会報)を年3回発行した ・ アニマルライツに関するチラシ、毛皮反対に関するチラシ、フォアグラ反対に関するチラシ、畜産動物の現状に関するチラシ、環境と健康と畜産問題に関するチラシ、サーカスでの動物利用に関するチラシ、牛乳の現状に関するチラシの配布を行った	通期	東京都、岩手、愛知、兵庫、名古屋、埼玉	20人	動物の問題、現状を知らない人約50万人
人材育成に関する取り組み	・ ウェビナーを含んだアニマルライツチャンネルを12回行った ・ アニマルライツセンター学生部向けのオンライン講演会を9回行った	通期	全国	6人	動物問題、持続可能性に関心のある人

持続可能性・消費者倫理に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>「消費から持続可能な社会を作る市民ネットワーク」で、企業のエシカル度を調査する企業のエシカル通信簿、市民が商品を選びやすくするWEBサイトぐりちよの再構築についての議論を継続、主に動物分野を担当した。また当ネットワークが主催してエシカル通信簿のZOOM発表会を行った</li> <li>日本エシカル推進協議会に理事団体および運営理事団体として参加し、またJEIエシカル基準の策定に寄与した</li> </ul>	通期	東京	2人	動物問題、エシカル消費、環境問題等に関心のある人
問い合わせ対応	問い合わせに対応(年間およそ200件)	通期	東京	4人	200人
2-2:c					
行政への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>他団体とのパートナーシップの元以下の活動を通年に渡り継続</li> <li>すべての動物に関する適正な飼養管理の基準、動物虐待のガイドライン策定に関して要望</li> </ul>	通期	神奈川県	1人	国会議員、環境省、動物問題に関心のある人、神奈川県民
企業への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥類等エキゾチックアニマルの販売の調査を行い、改善を要望した</li> </ul>	通期	千葉	1人	ペットに関心のある人
不良飼い主への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>不良飼育状態や不正な業態の生体販売業者に対し、意見をを行った。また地方行政からも指導を行っていただいた</li> <li>不適切な飼育をする豚の飼い主に関する相談を受け、相談者とともに取り組み、改善につなげた</li> </ul>	通年	東京、山梨、宮崎、千葉	3人	ペットに関心のある人
啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペット動物に関してSNSでの発信や対談を行った</li> </ul>	通年	東京	3人	動物の現状を知らない約1万人
2-3:畜産と環境に関する事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演会での講師を努め、アニマルウェルフェアやアニマルライツについての知識の普及を行った。(エシカルコンシェルジュ講座、横浜国立大学、日黒区消費者グループ連絡会、所沢市、toitoi、創価大学のサークル、エコネットワークス、レイチェル・カーソン協会、JEI、遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン、地球を守ろう、中央大学、秋田県立大学、ピースボート、(株)SEM、(株)Salesforce、八千代松陰中学校・高等学校、パルスシステム、食の安全監視・市民委員会など)</li> <li>畜産動物の現状を伝える専用サイトとSNSでの情報発信、動画の編集</li> <li>バッテリーケージの卵を食べたくないキャンペーンの賛同呼びかけを行った</li> <li>WEBマガジン、雑誌に畜産動物の現状について寄稿した</li> <li>メディアに畜産動物の現状について情報提供を行なった</li> <li>SNSでの広告配信を行なった</li> <li>SNSやYoutubeでの広告の掲示</li> <li>WORLD DAY FOR FARMED ANIMALS JAPAN 2021 農用動物を守る日のキャンペーンを実施</li> <li>Hope For Animals.orgにて畜産動物の現状や畜産を取り巻く環境や人権問題を発信した</li> <li>参画しているAquatic Animal Alliance(水生動物連盟)で、水棲動物の福祉についての意見提言</li> <li>成鶏の保護とともにその心身の状態の発信を行った</li> </ul>	通年	東京	5人	動物の問題、現状を知らない人約55万人
行政に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>OIE(世界動物保健機関)の鶏のアニマルウェルフェアコード案に対する働きかけおよび意見提出を行った</li> <li>アニマルウェルフェアの取り組みを要望するためのロビー活動</li> </ul>	通年	東京	3人	不特定多数

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屠殺場の改善要望を行った</li> <li>・ 神奈川県、埼玉県、滋賀県と、畜産動物の福祉向上と虐待防止に関して交渉を行なった</li> <li>・ 日EUEPAの動物福祉の条項に関連し、Eurogroup for animalsと協業しEU向け資料を作成</li> <li>・ 廃鶏の屠殺場での長時間放置について、屠殺場や出荷側の養鶏業者との話し合いの上、行政への要望を行った</li> <li>・ タコの工場式養殖反対のキャンペーンに参加</li> <li>・ 畜産施設での動物虐待を警察、及び検察に告発</li> </ul>				
調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数の畜産施設及びと畜場に関する調査を行い、情報を公開した</li> <li>・ 畜産動物の飼育環境についての認知度調査を行い公開した</li> <li>・ アニマルウェルフェアの研究や情報を翻訳ボランティアメンバーで翻訳した</li> <li>・ 採卵鶏の出荷時における長時間放置の実態を調査し、短編ドキュメンタリー映画として公開。賞も獲得した。</li> <li>・ 食鳥処理場で生きてまま熱湯につけられる鶏の状況について調査。</li> <li>・ アニマルウェルフェアに関連する海外の文献、基準等の日本語訳の充実を行った</li> <li>・ 企業のアニマルウェルフェアの公開情報の調査を行った</li> <li>・ アニマルウェルフェアの技術的な情報の収集を行った</li> </ul>	通年	東京・大阪	90人	不特定多数
企業に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 妊娠ストール廃止、ケージ飼育廃止、ベターチキンへの移行を含むアニマルウェルフェアの向上、及びアニマルウェルフェアポリシーの策定、畜産物の削減を求め、数百社へのコンタクトと、複数の企業と話し合いを行った</li> <li>・ 複数の食肉加工会社との話し合いを行った</li> <li>・ 乳牛の放牧飼育場のリスト化と企業への提供</li> <li>・ ケージフリーの移行についてのアンケート調査を行った</li> <li>・ 毎週ケージフリー会議をオンライン開催し、ボランティアメンバーとともに企業への意見を届ける活動を行った</li> <li>・ 魚と甲殻類の残酷な調理に関して改善を求めた</li> <li>・ 企業にケージフリー卵への切り替えを促す国際連合Open Wing Allianceに参加。全国サミットおよびグローバルサミットに参加した。またKFCを始めとする複数社に対する世界キャンペーンを行った</li> </ul>	通年	東京	20人	不特定多数
2-4:衣類等の素材になる動物に関する事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毛皮の専用サイトやSNSでの情報発信</li> <li>・ 動画の編集と公開</li> <li>・ 毛皮反対のためのポスターの配布し、郵便局や店舗などへの張り出しをボランティアさんに行っていた</li> <li>・ 毛皮についてのウェビナーを行った</li> </ul>	通年	東京	10人	毛皮の問題、ファッションに関心を持つ人約40万人
企業に対する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アパレル企業にリアルファーの取扱廃止を求める要望を行なった</li> <li>・ ファーウールの取り扱いのある企業を調査、91社に廃止の要望を行った</li> </ul>	通年	東京	2人	毛皮動物の問題に関心を持つ人
調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍での中国毛皮産業の動向や、ミンクの感染状況の把握を行った</li> </ul>	通年	東京	1人	毛皮動物の問題に関心を持つ人
国際協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ FUR FREE ALLIANCEメンバーとして、日本の毛皮消費状況等について海外に向けて情報発信を行った</li> </ul>	通年	東京	1人	毛皮動物の問題に関心を持つ世界中の人

2-5:実験に利用される動物に関する事業					
企業に対する取り組み	・ 美しさに犠牲は払わない実行委員会(CFB)で、ヘアケアメーカーに化粧品(医薬部外品含む)での動物実験廃止を求める交渉	通年	東京	1人	化粧品を利用する人々
2-6:展示動物に関する事業					
啓発	・ ウェブサイトとSNSでの情報発信 ・ 闘鶏を廃止するための情報発信を行った ・ 動物園についての講義	通期	全国	3人	動物の問題、現状を知らない人
調査	・ 違法な闘鶏賭博場の調査を行い、警察に情報提供を行った	通気	千葉	3人	違法行為をなくしたい人々
行政・企業等に対する取り組み	・ 全国の動物園の動物の扱いについての改善要望を行った ・ ばんえい競馬での虐待的扱いを告発した ・ 闘鶏賭博場から軍鶏を40羽保護した ・ 動物を闘わせることが虐待であることを明確にするよう環境省に要望、環境省が作成した動物虐待についてのガイドラインで明記された	通期	全国	3人	動物の問題、現状を知らない人
3:菜食と健康に関する事業					
啓発	・ ヴィーガン、ベジタリアンのライフスタイルについての情報サイトHachidoryの運用を行った ・ ヴィーガンレシピの開発を行った	通期	全国	15人	エシカル消費やヴィーガンに興味のある10万人
4:目的を達成するための広報事業 : 報告は2に含みます					

(2)その他の事業

事業名	事業内容	期間	事業場所	従事者人数	受益対象者
物品販売事業	動物問題を啓発することを目的とした本とアピールグッズの販売を行なった	通期	東京	3人	動物問題に関心のある人々

# 活動計算書

[税込] (単位：円)

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

	非営利事業	収益事業	合計
<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
一般会員（賛助）受取会費	1,128,000		1,128,000
一般会員（正）受取会費	1,344,000		1,344,000
ライト会員受取会費	625,500		625,500
サポート会員（賛助）受取会費	840,000		840,000
サポート会員（正）受取会費	480,000		480,000
学生会員（賛助）受取会費	24,000		24,000
<b>【受取寄付金】</b>			
受取寄付金	18,369,260		18,369,260
<b>【受取助成金等】</b>			
受取助成金	7,950,489		7,950,489
<b>【事業収益】</b>			
事業 収益		233,902	233,902
講師料・原稿料	917,300		917,300
<b>【その他収益】</b>			
受取 利息	341		341
受取手数料	652,868		652,868
雑 収 益	20,750		20,750
経常収益 計	32,352,508	233,902	32,586,410
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
給料 手当(事業)	12,256,556		12,256,556
役員報酬(事業)	2,656,400	22,900	2,679,300
法定福利費(事業)	2,068,153	36,976	2,105,129
福利厚生費(事業)	10,229	105	10,334
人件費計	16,991,338	59,981	17,051,319
(その他経費)			
広告・宣伝費(事業)	1,410,229		1,410,229
諸 謝 金(事業)	40,000		40,000
印刷製本費(事業)	599,399	81,527	680,926
動物医療費保護費	381,802		381,802
会場費(事業)	33,000		33,000
旅費交通費(事業)	912,974		912,974
調査費(事業)	276,789		276,789
車 両 費(事業)	415,587	126	415,713
通信運搬費(事業)	751,683	45,154	796,837
新聞図書費(事業)	3,610		3,610
消耗品費(事業)	157,548	11,136	168,684
備品(事業)	264,066	380	264,446
IT関連費(事業)	703,044	5,602	708,646
水道光熱費(事業)	27,920	274	28,194
地代 家賃(事業)	1,346,646	14,038	1,360,684
諸 会 費(事業)	257,375		257,375
支払手数料(事業)	164,639	12,422	177,061
為替 差損(事業)	△ 3,572	△ 37	△ 3,609
その他経費計	7,742,739	170,622	7,913,361
事業費 計	24,734,077	230,603	24,964,680
<b>【管理費】</b>			

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位：円)

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

(人件費)		
給料 手当(管理費)	963,000	963,000
役員報酬 (管理費)	68,700	68,700
法定福利費(管理費)	110,954	110,954
福利厚生費(管理費)	320	320
人件費計	1,142,974	1,142,974
(その他経費)		
印刷製本費(事業)	4,588	4,588
旅費交通費(管理費)	10,540	10,540
車 両 費(事業)	381	381
通信運搬費(事業)	15,441	15,441
消耗品 費(管理費)	39,923	39,923
備品 (事業)	1,140	1,140
IT関連費(事業)	16,805	16,805
水道光熱費(事業)	826	826
地代 家賃(事業)	42,081	42,081
支払手数料(管理費)	18,403	18,403
為替 差損(事業)	△ 112	△ 112
その他経費計	150,016	150,016
管理費 計	1,292,990	1,292,990
経常費用 計	26,027,067	26,257,670
当期経常増減額	6,325,441	6,328,740
<b>【経常外収益】</b>		
経常外収益 計		0
<b>【経常外費用】</b>		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		6,328,740
法人税、住民税及び事業税		70,000
経理区分振替額	3,299	△ 3,299
当期正味財産増減額		6,258,740
前期繰越正味財産額		64,666,275
次期繰越正味財産額		70,925,015

元書類収受日 令和4年5月6日  
 差替書類収受日 令和5年1月26日

## 貸借対照表

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター  
 全事業所

[税込] (単位: 円)  
 2022年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		預り金	64,630
現金	204,156	未払法人税等	70,000
PAYPAL円	766,332	流動負債計	134,630
ゆうちょ・総合口座	7,023,529	<b>負債合計</b>	<b>134,630</b>
PAYPALドル	89,606	<b>正味財産の部</b>	
ゆうちょ <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	32,405,742	<b>【正味財産】</b>	
ゆうちょ <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	760,479	前期繰越正味財産額	64,666,275
ゆうちょ <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	1,194,226	当期正味財産増減額	6,258,740
三菱東京UFJ銀行	28,351,801	正味財産計	70,925,015
小口現金	5,000	<b>正味財産合計</b>	<b>70,925,015</b>
現金・預金計	70,800,871		
(棚卸資産)			
貯蔵品	72,774		
棚卸資産計	72,774		
流動資産合計	70,873,645		
<b>【固定資産】</b>			
(投資その他の資産)			
敷金	186,000		
投資その他の資産計	186,000		
固定資産合計	186,000		
<b>資産合計</b>	<b>71,059,645</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>71,059,645</b>

# 財務諸表の注記

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

2022年 3月31日 現在

## 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入れ原価法
- (2). 固定資産の減価償却の方法  
固定資産はありません
- (3). 引当金の計上基準  
引当金は計上していません。
- (4). 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
該当ありません。
- (5). ボランティアによる役務の提供  
財務諸表に計上していません。
- (6). 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込み方式によっています。

## 【会計方針の変更】

ありません。

## 【事業費の内訳】

事業費の区分は別紙の通りです。  
部門件数が1ページ内の最大を超えました。明細は別紙に出力します。

## 【施設の提供等の物的サービスの受入の内訳】

該当ありません。

△ (単位：円)

内容	金額	算定方法

## 【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】

△ (単位：円)

内容	金額	算定方法

## 【使途等が制約された寄付等の内訳】

△ (単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
啓発広告掲載用AD FUND	162,062	0	162,062	0	広告掲載のための費用
合計				0	



【固定資産の増減内訳】

① (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	償却累計額	期末帳簿価額
合計						

【借入金の増減内訳】

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	表に計上され	役員との取	及び支配法人
(活動計算書)	0	0	0
活動計算書計	0	0	0

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

- ・ 事業費と管理費の按分方法  
 共通経費を事業費と管理費に按分  
 事業実態に合わせ、事業費（1:0% 2:87% 3:8% 4:0% その他事業：1%）管理費：3%とする

## 事業費の内訳（別紙）

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

2022年 3月31日 現在

(1/2)

[税込] (単位：円)

科目	管理費	動物全般	パートナー動物	菜食と健康	畜産と環境
(人件費)					
給料 手当(事業)			612	190,951	12,035,111
役員報酬 (事業)	68,700	260,121	45,800	183,200	1,800,879
法定福利費(事業)	110,954	110,954	73,354	295,873	996,841
福利厚生費(事業)	320	320	213	853	7,138
人件費計	179,974	371,395	119,979	670,877	14,839,969
(その他経費)					
広告・宣伝費 (事業)					1,410,229
諸 謝 金(事業)				10,000	10,000
印刷製本費(事業)	4,588	108,783	3,118	12,234	395,455
動物医療費保護費					39,834
会場費(事業)					33,000
旅費交通費(事業)		72,445	2,040		813,599
調査費 (事業)					270,991
車 両 費(事業)	381	381	254	1,016	391,095
通信運搬費(事業)	15,441	414,348	4,547	18,191	270,570
新聞図書費 (事業)					3,610
消耗品費(事業)	69	10,464	46	184	146,486
備品 (事業)	1,140	1,140	760	3,040	253,046
IT関連費(事業)	16,805	23,601	11,204	58,012	519,226
水道光熱費(事業)	826	826	551	2,204	19,933
地代 家賃(事業)	42,081	42,081	28,054	112,217	939,849
諸 会 費(事業)		10,000			2,000
支払手数料(事業)	17,750	21,467	8,877	18,535	60,184
為替 差損(事業)	△ 112	△ 112	△ 74	△ 298	△ 2,493
その他経費計	98,969	705,424	59,377	235,335	5,576,614
合計	278,943	1,076,819	179,356	906,212	20,416,583

(2/2)

(単位：円)

科目	ファッション	実験動物	展示動物	野生動物	物品販売
(人件費)					
給料 手当(事業)			4,882	25,000	
役員報酬 (事業)	229,000	22,900	114,500		22,900
法定福利費(事業)	369,838	36,985	184,308		36,976
福利厚生費(事業)	1,066	107	532		105
人件費計	599,904	59,992	304,222	25,000	59,981
(その他経費)					
広告・宣伝費 (事業)					
諸 謝 金(事業)			20,000		
印刷製本費(事業)	70,032	1,530	7,647	600	81,527
動物医療費保護費			341,968		
会場費(事業)					
旅費交通費(事業)			21,890		
調査費 (事業)				5,798	
車 両 費(事業)	1,271	127	21,443		126
通信運搬費(事業)	30,383	2,274	11,370		45,154
新聞図書費 (事業)					

消耗品費(事業)	230	23	115		11,136
備品(事業)	3,800	380	1,900		380
IT関連費(事業)	57,392	5,602	28,007		5,602
水道光熱費(事業)	2,754	274	1,378		274
地代 家賃(事業)	140,282	14,027	70,136		14,038
諸 会 費(事業)	245,375				
支払手数料(事業)	31,952	5,324	18,300		12,422
為替 差損(事業)	△ 372	△ 37	△ 186		△ 37
その他経費計	583,099	29,524	546,968	6,398	170,622
合計	1,183,003	89,516	851,190	31,398	230,603

元書類收受日 令和4年5月6日  
差替書類收受日 令和5年1月26日

## 財 産 目 録

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター  
全事業所

[税込] (単位:円)  
2022年 3月31日 現在

### 《資産の部》

#### 【流動資産】

(現金・預金)

現 金	204,156
PAYPAL円	766,332
ゆうちょ・総合口座	7,023,529
PAYPALドル	89,606
ゆうちょ	32,405,742
ゆうちょ	760,479
ゆうちょ	1,194,226
三菱東京UFJ銀行	28,351,801
小口 現金	5,000
現金・預金 計	70,800,871

(棚卸資産)

貯 蔵 品	72,774
棚卸資産 計	72,774

流動資産合計

70,873,645

#### 【固定資産】

(投資その他の資産)

敷 金	186,000
投資その他の資産 計	186,000

固定資産合計

186,000

資産の部 合計

71,059,645

### 《負債の部》

#### 【流動負債】

預 り 金	64,630
未払法人税等	70,000
流動負債 計	134,630

負債の部 合計

134,630

134,630

正味財産

70,925,015

## 2021年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

## 特定非営利活動法人アニマルライツセンター

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）  
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

## 2 役員一覧

	役名	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	理事	ヨシダ チヒロ		2021年4月1日 ～ 2022年3月31日	2021年4月1日 ～ 2022年3月31日
		吉田 千尋			
2	理事	コイケ ミホコ		2021年4月1日 ～ 2022年3月31日	
		小池 美穂子			
3	理事	ヒラバヤシヨシカ ネ		2021年4月1日 ～ 2022年3月31日	
		平林 芳金			
4	理事	ワタナベ ユカ		2021年4月1日 ～ 2022年3月31日	
		渡辺 由香			
5	理事	ヤスノマイコ		2021年4月1日 ～ 2022年3月31日	
		安野 舞子			
6	監事	ナカジマ マリコ		2021年4月1日 ～ 2022年3月31日	
		中島 まり子			
7	理事	ヨシオカ レイ		2021年6月18日 ～ 2021年6月17日	
		吉岡 礼			
8	理事	イケダシンイチ		2021年4月1日 ～ 2021年6月17日	
		池田 真一			
9					
10					

社員のうち10人以上の者の名簿

2022年 3月31日 現

	氏名	
1	吉田 千尋	[Redacted]
2	小池 美穂子	
3	高橋 有希	
4	吉岡 礼	
5	池田 真一	
6	長井 英明	
7	中島 まり子	
8	木村 牧子	
9	藤原 園子	
10	渡邊 由香	